



奈良県橿原市で留学生がフォトロゲイニングに挑戦 外国人観光客誘致のヒントを探る

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)は、観光、教育、歴史、文化の分野で連携協定を結んでいる奈良県橿原市(市長 森下豊)の今井町において、外国人留学生35名によるフォトロゲイニング※を実施し、古い町並みを楽しみながら学ぶ体験を提供すると共に、外国人観光客を誘致するヒントを探ります。

本取り組みは追手門学院大学校友会(卒業生団体)との共催で実施し、留学生、日本人学生、校友会員、教職員と多様な年齢層、立場のメンバーでチームを作り、フォトロゲイニングというアクティビティを活用することで、多様なメンバーとのコミュニケーションの取り方を学びながら、日本の伝統的建造物に触れ、日本の歴史・文化の理解を深めるプログラムとしています。今回フォトロゲイニングを行なう、橿原市今井町は約500棟の伝統的建造物があり、戦国時代から江戸時代のたたずまいと情緒を残す全国でも有数の伝統的建造物保存地区であり、その観光資源を生かした外国人観光客誘致のヒントを探る為に外国人留学生へのアンケートも実施します。

【ポイント】

- 日本有数の伝統的建造物保存地区である橿原市今井町で留学生に日本の歴史・文化理解を深める。
- 外国人留学生の視点を活かし、外国人観光客の誘致に向けたアイデアの掘り起こしに貢献。
- 追手門学院大学と橿原市が共同で外国人留学生アンケートを実施。

※フォトロゲイニングとは

地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツ。チーム毎に作戦を立て、チェックポイントでは見本と同じ写真を撮影。チェックポイントに設定された数字がそのまま得点となり、より合計点の高いチームが上位となる。

【訪問概要】

日時：2017年11月26日(日)

場所：今井町(奈良県橿原市)

参加者：外国人留学生35名、日本人学生15名、校友会(卒業生団体)員13名、教職員10名

取材対象時間：13:50~15:00 今井町 見学/フォトロゲイニング実施

※今井まちなみ交流センター「華薨」の駐車場に発着。そちらから取材開始頂けます。

全体行程：8:15

阪急茨木市駅 出発

10:00~11:30

東大寺・奈良公園見学

13:50~15:00

今井町 見学/フォトロゲイニング実施

15:30~16:45

橿原神宮 見学

18:00

阪急茨木市駅 帰着

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ、奈良県政記者クラブ、橿原記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 足立・谷ノ内

【当日現地連絡先】TEL：抱(かかえ)：080-2422-0073 董(とう)：080-2422-0074

▼今井地区全体図

